

2018年（平成30年）度 第1回東京都細胞検査士会役員会 議事録

日 時：平成30年6月16日（土） 11:00～13:00

場 所：帝京大学板橋キャンパス 本部棟4階会議室02

出席者：阿部・五十嵐・池畠・石井・和泉・稻垣・梅澤・岡・金室・片山・河村・郡・笹井
佐々木・瀧木・庄野・鈴木・瀬田・宅見・中島研・畠山・葉山・藤田・町田・松原・三宅
向山・藪下・吉田・畠山・若槻（敬称略、あいうえお順）

議事録：庄野・鈴木

議長選出：笹井氏が推薦され、拍手により承認された。

会則により31名の出席により2018年（平成30年）度東京都細胞検査士会役員会は成立。

議題

1. 会長報告

日本臨床細胞学会報告

1) 学会予定

・第57回日本臨床細胞学会秋期大会

学長：中村 直哉

2018年11月17日（土）～18日（日）

会場：パシフィコ横浜（神奈川県）

・第60回日本臨床細胞学会総会・春期大会

学長：竹島 信宏

2019年6月7日（金）～9日（日）

会場：京王プラザホテル（東京都）

・第58回日本臨床細胞学会秋期大会

学長：森谷 卓也

2019年11月16日（土）～17日（日）

会場：岡山県

・第61回日本臨床細胞学会総会・春期大会

学長：佐藤 之俊

2020年6月5日（金）～7日（日）

会場：パシフィコ横浜（神奈川県）

・第59回日本臨床細胞学会秋期大会

学長：伊藤 仁

2020年11月21日（土）～22日（日）

会場：パシフィコ横浜（神奈川県）

学長に初めて細胞検査士が就任するので皆様による協力をお願いしたい。

2) 庶務委員会(2017年5月15日現在)

全会員数：12,310名（正会員5,561名、準会員6,529名）

細胞検査士数：7,496名（実数）（認定9,560名）

CT（IAC）：4,809名

細胞診専門医数：2,882名（認定3,459名）

3) 細胞検査士委員会

2018年度（第51回）細胞検査士資格認定試験

1次試験：2018年10月27日（土）大阪

2次試験：2018年12月8日（土）・9日（日）東京

受験料が値上げされた。（40,000円）

細胞検査士会の報告

1) 細胞検査士セミナー・ワークショップのお知らせ

・細胞検査士有資格者症例鏡検研修会

会場：神戸大学医学部（実施委員長 竹中 明美）

・第127回細胞検査士養成講習会 2018年7月2日（月）～14日（土）

会場：東京医学技術専門学院（実施委員長：伊藤 仁）

・第76回細胞検査士ワークショップ 2018年7月21日（土）・22日（日）

会場：日本医科大学（実施委員長：小松 京子）募集終了

・地方支援細胞検査士養成ワークショップ 2018年7月21日（土）・22日（日）

会場：弘前大学医学部（実施委員長：竹中 明美）

・第75回細胞検査士教育セミナー 2018年8月25日（土）・26日（日）

会場：パシフィコ横浜 メインホール（実施委員長：加藤 拓）

6月18日に募集開始

・第76回細胞検査士教育セミナー 2018年9月8日（土）・9日（日）

会場：アクロス福岡 イベントホール（実施委員長：阿部 英二）

・子宮頸部腺系病変と液状処理検体ワークショップ 2019年2月9日（土）・10日（日）

会場：帝京大学（実施委員長：古田 則行）

・第77回細胞検査士ワークショップ 2019年2月16日（土）・17日（日）

広島大学（実施委員長：小川 勝成）

2) 細胞検査士会創立50周年記念事業報告

1. 「細胞診と細胞検査士展」

平成29年11月18日（土）10:00～16:00

平成29年11月19日（日）10:00～13:00

天神三越デパート横 イベント空間「ライオン広場」

2. 「市民公開講座」（日本臨床細胞学会秋期大会との共催）

平成29年11月19日（日）14:00～16:00

福岡サンパレス 2 階 パレスルーム

3. 「50周年記念式典」, 「功労賞受賞者表彰式」

平成 29 年 11 月 19 日 (日) 15:50~16:50

福岡国際会議場 5 階 国際会議室

出席者: 約 400 名

功労賞受賞者: 84 名

4. 「記念祝賀会」

平成 29 年 11 月 19 日 (日) 17:00~19:00

福岡サンパレス 2 階 パレスルーム

参加者: 427 名

5. 「50周年記念誌」の発刊

現在編集中.

DVD: 8000 部, 会員に無料配布. 8 月発送の細胞検査士会報に同封.

記念誌本: 1500 部発行, 1000 円で販売.

事前予約制の販売で, 予約方法は細胞検査士会 HP に記載中.

2019 年~2020 年度細胞検査士会役員選挙の実施について

役員選任に関する細則第 8 条に基づき, 選挙管理委員会が選挙実施要項に従って行う。

2019~2020 年度細胞検査士会役員選挙の概要

1) 任期: 2019 年定時総会から 2021 年定時総会まで

2) 選出: 2019 年 2 月まで

3) 実施方法例 2019 年~2020 年度役員選挙

① 2019 年~2020 年度役員選挙実施要綱

選挙の公示: 9 月

選挙管理委員会: 8 月

選挙人, 被選挙人登録

幹事の選出: 10 月

会長, 副会長の選出: 2 月

東京都臨床細胞学会の報告

1) 会員数 (2018 年 4 月現在)

名誉会員 20 名, 功労会員 14 名,

医師会員 477 名, 細胞検査士会員 1,081 名

2) 第 37 回東京都臨床細胞学会総会・学術集会

2018 年 7 月 8 日 (日曜日)

会長: 小松 京子先生 (がん研有明病院)

会場: 東京医科大学病院 臨床講堂

2. 平成 29 年度各委員会・事業報告

学術委員会事業報告

1) 第 49 回東京都細胞検査士会学術研修会

開催日：2017 年 6 月 24 日（土）13:55～17:30

会 場：東京慈恵会医科大学

研修会内容：

・教育講演 I 「尿路系の細胞診－泌尿器細胞診報告様式 2015 を中心に－」

がん・感染症センター都立駒込病院 浅見 英一

・教育講演 II 「当院における子宮体内膜細胞診の標本作製および判定基準」

こころとからだの元氣プラザ 窪田 真弓

・症例検討 4 題

参加人数：一般会員：246 名・学 生：27 名

2) 第 50 回東京都細胞検査士会学術研修会

開催日：2018 年 2 月 17 日（土）13:55～17:30

会 場：昭和大学病院

研修会内容：

・特別講演「細胞診の精度を高めるために」

平成 30 年度東京都臨床細胞学会 会長 がん研究会有明病院 小松 京子

・教育講演「乳癌組織型分類について」

日本大学医学部 増田 しのぶ

・症例検討 3 題

参加人数：一般会員 226 名・学生 0 名

広報委員会 事業報告

平成 29 年度 広報委員会 事業報告

① ホームページ (HP) 管理の充実

2017 LOVE49 キャンペーン活動内容、学会・研修会の案内、総会・役員会の議事録、症例検討の解説などを掲載した。

② 子宮の日の活動

4 月 15 日（土）に「子宮の日の活動 2017 LOVE 49 キャンペーン」として子宮頸がん検診の啓発につながる資料の配布を行った。大丸松坂屋上野店と中野駅北口協定広場の 2 力所で、主に子宮頸がん検診対象者に手配りで配布した。街頭活動に参加した人数は 43 名。また、残りの資料は各施設およびイベントにて配布した。

参加者（順不同、敬称略）

大丸松坂屋上野店：

澁木康雄（責任者）、忽滑谷昌平、高橋由美、稻垣敦史、藤山淳三、池畠浩一、

河村淳平, 我妻美由紀, 葉山綾子, 五十嵐清子, 近藤 円, 佐々木陽介, 藤間瑞穂, 吉田和広, 福原 萌, 大橋久美, 宅見智晴, 藤田浩司, 岡 俊郎, 小西加奈子 (以上 20 名)

中野駅北口協定広場 :

三宅真司 (統括), 吉田志緒子 (責任者), 阿部仁, 宮前結加, 三春慶輔, 銀先結香, 鈴木美那子, 押本綾子, 楠木麻子, 庄野幸恵, 中島研, 石山功二, 金室俊子, 佐藤公宣, 田中俊二郎, 大木恵里奈, 浦野純一, 佐藤綾香, 中久喜恵美, 高島裕希, 中澤聰, 稲岡千尋, 清水絢子 (以上 23 名)

③ がん患者大集会への協力

第 13 回がん患者大集会に 12 名が参加協力した.

参加者 (順不同, 敬称略)

三宅真司, 阿部 仁, 町田知久, 金室俊子, 濱川真治, 向山淳児, 忽滑谷昌平, 吉田志緒子, 寺尾暁子, 中村 博 (順天堂浦安), 河原明彦 (久留米大), 濵木康雄

④ 第 49 回東京都細胞検査士会学術研修会でのアンケート調査の実施

⑤ 広報幹事会の開催 (1 回)

国際委員会 事業報告

1. 情報交換会 : 次の学会で関係者と情報を交換した.

58 回 日本臨床細胞学会(春)における国際発表展示場にて、韓国の Ha さんと他 1 名、タイからの発表者と 2017 年の 9 月に釜山で開催される AAMLS について情報をいただいた。AAMLS 学会案内状他を日本他の方へ配布し、日本からは約 80 名が参加した。

2. 国際学会他

1) 第 9 回日・台・韓 細胞診セミナー

平成 30 年 2 月 24 日 熊本 (パレアホール) で開催された。

2) 第 10 回日・台・韓 細胞診セミナー

次回第 10 回は韓国開催 (開催地は未定) の予定。

会期は 2019 年 3 月 23 日

総務委員会 事業報告

1) 東京都細胞検査士会会則の見直し案の検討

庶務委員会 事業報告

1) 新役員委嘱状発行・送付

2) 平成 29 年度役員会議事録作成 (第 1 回、第 2 回)

3) 平成 29 年度総会議事録作成 (第 1 回、第 2 回)

4) 役員会・総会開催運営 (第 1 回、第 2 回)

5) 第 49 回・第 50 回学術研修会 演者・座長委嘱状の発送・学会申請

3. 平成 29 年度会計報告

収入の部 合計 5,792,464 円

- ・研修参加費：第 49 回 246 人、第 50 回 226 人で計 247,000 円
- ・東京都臨床細胞学会からの H29 年度助成金：750,000 円
- ・日本臨床細胞学会子宮の日助成金：50,000 円
- ・前年度繰越金と利息：4,745,422 円、利息 42 円

支出の部 合計 797,845 円

- ・本部経理：123,639 円
- ・学術委員会：293,539 円
- ・広報委員会：219,147 円
- ・総務委員会：2,500 円
- ・庶務委員：9,020 円
- ・東京都臨床大坊学会学術集会積立金：150,000 円

総合計（次年度繰越金） 5,144,619 円

東京都細胞検査士会 平成29年(2017年)度 会計報告

収入の部

科 目	収 入	備 考
第49回 研修会参加費	128,000	2017年6月24日開催 会員 236名(500円)、非会員10名(1,000円)
第50回 研修会参加費	119,000	2018年2月17日開催 会員 216名(500円)、非会員10名(1,000円)
東京都臨床細胞学会助成金	750,000	東京都臨床細胞学会子宮の日助成 50,000円 含む
日本臨床細胞学会子宮の日助成	50,000	
前年度繰越金(土屋基金含)	4,745,422	
利息	42	
合計	5,792,464	

支出の部

科 目	通信運搬費	旅費交通費	印刷製本費	消耗品費	消耗什器 備品費	臨時雇 員賃金	会議費	支際接待費	諸謝金	雜費	諸報費	支払負担金	29年度 決算額	29年度 予算額	増 減
本部経費	32,000			1,149			52,150	38,340					123,639	133,000	9,361
学術委員会	23,000	45,832					118,843		105,000		884		293,539	590,000	296,461
国際委員会													0	71,000	71,000
広報委員会	39,666	67,500					64,500			47,481			219,147	256,805	37,658
総務委員会		2,500											2,500	27,000	24,500
庶務委員会	3,184	4,500		1,336									9,020	30,000	20,980
東京都学術集会積立金													150,000	150,000	150,000
合計	42,850	129,500	45,832	2,485			235,493	38,340	105,000	47,481	884	150,000	797,845	1,257,805	459,960

収入合計	5,792,464
支出合計	797,845
	4,994,619
総合計(次年度繰越金)	5,144,619

上記の通り相違ないことを承認致します。

* 東京都臨床細胞学会学術集会積立金55万円含

2018年 6月 6日

会計監査

島山重春

印

会計監査

上野嘉三郎

印

4. 監査報告

島山氏により 6 月 6 日に会計監査し報告書に相違ないことを確認したと報告があった。

審議事項

1. 研修会案内ハガキの役割分担について

1) 案内ハガキの作成

現状では実施委員長と協賛社が互いに連絡を取り作成し、出来上がりのハガキは実施委員長に届く。これらについて下記の案が出された。

- ① 現状のままで、実施委員長が庶務に届ける。
- ② ハガキ作成は実施委員長と協賛社で行い、ハガキは協賛社が庶務に届ける。
- ③ プログラムが出来上がった時点で、実施委員長が庶務にデータを送り、ハガキ作成は庶務と協賛社、ハガキの受取りも庶務。

審議の結果：ハガキの作成は実施委員長と協賛社で行い、出来上がったハガキは庶務で受け取る。

2) 宛名シール

現状では、依頼は学術代表→東京都検査士会会长→東京都臨床細胞学会会長／事務局、シール受取りは東京都臨床細胞学会事務局→学術代表。

シール貼り作業については下記の案が出された。

- ① 上記は現状のままで、学術代表が庶務に届ける。
- ② 依頼は現状のまま、シールの受取りは庶務。
- ③ 学術代表の部分を庶務が全て替わりに行う。

審議の結果：庶務が中心となり、学術が行っていた検査士会会长への宛名シール発行の依頼、受取は庶務が行う。

3) 予算、支払い

現状では、学術予算として計上し、支払い(シール印刷、発送に伴う費用；一回につき 25,000 円弱)は学術代表が立替えて振込み。これらについては下記の案が出された。

- ① 現状のまま。
- ② 庶務が予算計上、支払いをする。

審議の結果：庶務が予算計上、支払いをする。しかしながら今年度は予算案が決定しているので、来年度の予算案から庶務に移行する。

- ・昨年度は実施委員長の施設で役員以外の方にお手伝いをして頂いたが、就業後のボランティアをお願いすることには問題がある。しかし、役員にこのような作業や仕事があることを次世代に伝えることにも意味があるという意見があった。
- ・シール貼り作業をした役員に交通費とお弁当代を学術から支給することになった。

2. 年号表記を西暦（元号）の併記とする件について

変更前	変更後
平成●●年●●月●●日	20●●年（平成●●年）●●月●●日

日本臨床細胞学会の表記に準ずることに決定した。

3. 2018年度（平成30年）予算案訂正について

東京都細胞検査士会 平成30年(2018年)度 補正予算案											2018年6月16日			
収入の部														
科 目														
研修会参加費														
200,000 研修会参加費 第51回 200人、第52回 200人（参加費500円で計上）														
東京都臨床細胞学会助成全														
子宮の日活動助成金含む														
前年度繰越金（土屋基金含）														
4,346,814 予定（第50回決算未）														
利息														
1,000														
合計														
5,347,814														
支出の部														
科 目														
通信運搬費														
41,000														
本部経費														
5,000 50,000 50,000														
会議費														
82,000														
学術委員会														
300,000 160,000														
国際委員会														
2,000 24,000														
広報委員会														
80,000														
総務委員会														
24,000 3,000														
会議費														
30,000														
庶務委員会														
5,000 22,000 3,000														
総務委員会														
30,000 30,000														
東京都学術集会積立金														
300,000														
合計														
50,000 184,000 56,000														
2,000 486,000 160,000														
支 払 い 負 担 金														
300,000														
雜 費														
112,388														
諸 諸 費														
5,000														
3,000														
3,992,426														
予算														
5,347,814														
補正予算(案)														
5,347,814														

4. 全国細胞検査士会の規定にも該当する必要があるので、年会費の会費完納や承認時の総会での年齢が65歳以下であることが必要である。

(選考方法)

1. 選挙人の希望者が多い場合には、当会役員歴・東京都細胞検査士会への貢献度・その他評価に値する項目などを点数化し選考する。
2. 選挙人の人数が規定数に満たない場合は、役員会の審議を経て選挙人の追加を行う。
3. 被選挙人：期日までに申請されており、東京都細胞検査士会の選出条件を満たす会員を推薦する。

5. 第52回・53回・54回東京都細胞検査士会学術研修会について

1. 第52回 東京都細胞検査士会学術研修会（案）

2018年度 学術研修会実施委員長 阿部 仁

- 1) 開催時期：2019年3月16日 仮予約済
(他には3月23日、3月30日は予約可能)
- 2) 開催時間：13:55～17:30 予定
- 3) 会場：東海大学高輪キャンパス
- 4) 講演

特別講演 平成30年度東京都臨床細胞学会会長 池田 徳彦 先生

座長：三宅 真司

教育講演（予定） 甲状腺（アンケート上位） 隣病院 鈴木 彩菜 技師（仮）

座長：○○ ○○

※ 演者候補：伊藤病院の佐々木技師、藤沢技師は既に講演されており、今回、廣川満良先生の施設（隣病院）の技師の講演を希望する声が上がり、候補として鈴木彩菜技師が挙げられている（本人未承諾）。

5) 症例検討

3例を予定しており、対象臓器はアンケート上位から選出する。

（今回施行のアンケート結果より変更する可能性もあり）

症例提供施設に関しては学術幹事以外の施設も対象に候補を選出する予定。

座長：町田 知久、稻垣 敏史

症例1 婦人科	症例提供施設：未定	○○施設	○○ 技師
症例2 甲状腺	症例提供施設：未定	○○施設	○○ 技師
症例3 唾液腺	症例提供施設：未定	○○施設	○○ 技師

6) 予算

1. 特別講演 平成30年度東京都臨床細胞学会会長 池田 徳彦先生

謝金 ¥30,000

交通費 ￥〇〇

2. 教育講演で隈病院の鈴木 彩菜技師を招聘した場合

謝金 ￥10,000

交通費 元町～高輪 自由席 ￥14,800×2= ￥29,600

3. 症例検討 3 症例 ￥5,000×3= ￥15,000

4. 会場使用料 ￥100,000

交通費に関しては、指定席の料金も含めて支給する。

宿泊費については総務委員会で審議を行うが、今回鈴木技師には15,000円支給する。

次回までに総務から提案し、再考する。（東京都細胞学会からの助成金80万円も活用する）

2. 第53回・第54回 東京都細胞検査士会学術研修会（案）

2019年度 学術研修会実施委員長 町田 知久

第53回 東京都細胞検査士会学術研修会

日時：2019年5月～6月 他学会・研修会等に重ならない日を選定

場所：東海大学高輪キャンパス（予定）

第54回 東京都細胞検査士会学術研修会

日時：2020年1月～3月

東京都臨床細胞学会会長の予定・他学会・研修会等に重ならない日を選定

場所：東海大学高輪キャンパス（予定）

内容：プログラム等未定

今までの会の形態を継続し、アンケートを基にした要望を取り込んだ内容の濃い会としたい。

資料 1

新金錢出納簿

資料 2

現在 金銭出納簿

東京都細胞検査士会〇〇委員会 平成〇〇年度 金銭出納簿																
(経常費用事業費) 事業目的のために要する費用 (管理費) 各種の事業を管理するため、毎年経常的に要する費用																
(経常費用事業費)		通信運搬費	会務に伴う通信・連絡および物資の運搬に係る経費とし、切手代など郵便・宅配料金、電話・FAX、インターネット接続など													
		旅費交通費	役員、委員などが本会の会議等に出席する場合には、移動に要した費用および宿泊を要する場合の宿泊費用													
		印刷製本費	本会が発行する書籍や印刷物などの編集、印刷、製本などを外部委託して行う際の費用													
		消耗品費	事務用品、用紙類の購入費やコピー費等(事務費に相当)													
		消耗什器備品費	1組100,000円未満の文具、什器、PC周辺機器などの物品(事務消耗品費に相当)													
		臨時雇賃金	労務人件費などパートタイムで雇い入れた者を会務に従事させる場合の費用													
		諸謝金	講師料、謝金など													
(管理費)		雑費	予備費など上記経常費用事業費科目に相当しないもの													
		会議費	会場および会議用備品の使用料、会議用の茶菓、弁当代など													
		支払負担金	50周年記念事業準備金を充てる													
* 臨時雇用賃金、諸謝金以外は正式な領収書かレシートを添付する。																
項目	領収書	経常費用事業費							管理費							
		通信運搬費	旅費交通費	印刷製本費	消耗品費	消耗什器備品費	諸謝金	雑費	会議費	支払負担金	雑費	合計				
1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																
16																
17																
18																
19																
20																
〇〇委員会 〇〇〇〇																
<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>予算</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>支出合計</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>残金</td> <td>円</td> </tr> </table>											予算	円	支出合計	円	残金	円
予算	円															
支出合計	円															
残金	円															

資料 3

現在使用している各委員会予算案

平成〇〇 年度(2〇〇〇年) 東京都細胞検査士会 〇〇委員会予算案		
収入の部		予算額
参加費		内訳
A. 合計	-	
支出の部		予算額
通信運搬費		内訳
旅費交通費		
印刷製本費		
消耗品費		
消耗什器備品費		
臨時雇賃金		
会議費		
交際接待費		
賄賂金		
雜費		
諸経費		
B. 合計	-	
(B-A) 計	-	
- 予算に係る事業計画 -		
作成: 平成 年 月 日 〇〇代表幹事 〇〇 〇〇		
通信運搬費	会務に伴う通信・連絡および物資の運搬に係る経費とし、切手代など郵便・宅配料金、電話・FAX、インターネット接続など	
旅費交通費	役員・委員などの交通費および宿泊費（交通費：実費、宿泊費：1泊につき10,000円まで）	
印刷製本費	本会が発行する書籍や印刷物などの編集、印刷、製本などを外部委託して行う際の費用	
消耗品費	事務用品、用紙類の購入費やコピー費等	
消耗什器備品費	日常使用する器具・道具・器物・家具の類、什物、什具、（什器、PC周辺機器などの物品の購入費）	
臨時雇賃金	労務人件費などパートタイムで雇い入れた者を会務に従事させる場合の費用	
会議費	会場および会議用備品の使用料、会議用の茶菓、弁当代など（参加者1名あたり1回 2,000円以内を支出の上限とする）	
接待交際費	慶弔費含む	
賄賂金	講師料、謝金など	
雜費	予備費など上記科目に相当しないもの	
諸経費	送金手数料・両替手数料等	

東京都細胞検査士会における選挙人ならびに
東京都選出全国細胞検査士会役員選出選挙人選出要綱
平成22年 6月 19日 制 定
平成26年 6月 21日 改 定

(目的)

第1条 この要綱は東京都細胞検査士会（以下「会」）が行う選挙人選出ならびに東京都選出全国細胞検査士会役員選挙人に関する事項について定める。

(選挙の種類)

第2条

一細胞検査士会役員選挙に関して

(細胞検査士会選挙人)

東京都細胞検査士会により選出された東京都選出全国細胞検査士会役員選出選挙人として細胞検査士会役員選出における選挙人となる。

(細胞検査士会被選挙人)

選出された東京都細胞検査士会選出の全国細胞検査士会役員選挙人が全国細胞検査士会選挙管理委員会へ東京都細胞検査士会役員候補者の中から規定人数を推薦する。

(選考方法)

第3条 選挙人選出の方法と選出結果の判定方法は別途役員会にて決定し、ホームページ上で周知する

第4条

一東京都選出全国細胞検査士会役員選出選挙人に関して

(東京都細胞検査士会選挙人)

会員から選出される。この会に所属し、（社団公益法人）日本臨床細胞学会の正会員であることを条件とする。

(東京都細胞検査士会被選挙人)

1. 会員から選出される。この会に所属し、（社団公益法人）日本臨床細胞学会の正会員であることを条件とする。

2. 立候補することができる。

第5条 細胞検査士会役員選出にあたり選挙人として東京都選出全国細胞検査士役員選出選挙人となる。

第6条 東京都細胞検査士会役員について（東京都細胞検査士会会則第14条・15条）

1. 選出された東京都選出全国細胞検査士役員選出選挙人は東京都細胞検査士会代表幹事を兼任する。

2. 東京都選出全国細胞検査士会役員選出選挙人は各委員会代表および副代表幹事ならびに事東京都細胞検査士会幹事を選出する。

(附 則)

1. この要綱の改廃は、東京都細胞検査士会定款に定める規定・要綱管理の手続きにより役員会の議を経て総会で承認されなければ変更することができない。

2. この要綱は、平成22年6月19日から施行する。

3. この要綱は、平成 26 年 6 月 21 日から改定する

2018年 東京都細胞検査士会 子宮の日の活動報告

4月7日（土）に「2018 LOVE 49 キャンペーン」として子宮頸がん検診の啓発につながる資料の配布を大丸松坂屋上野店と中野駅北口協定広場の2カ所で行った。

配布物は「LOVE49 ニュースレター 2018」、細胞検査士会作成の「ハローキティカード」、ポケットティッシュ、甘酒等。

4月7日（土）の日程

8時30分 慶應大学に集合し、配布資料やのぼり等を持って配布場所へ出発
9時10分 現地集合、配布準備
10時～ 大丸松坂屋上野店北口アーケードと中野駅北口協定広場の2ヶ所で配布
12時 配布終了、東京都予防医学協会に荷物を持ち帰り、解散

参加者（順不同、敬称略）

大丸松坂屋上野店：三宅真司（統括）、瀧木康雄（責任者）、小松京子、藤山淳三、五十嵐清子、宮澤友恵、佐々木陽介、小倉令子、白井恵美、町田知久、野村希、我妻美由紀、長尾緑、中島弘一、近藤円、藤間瑞穂、中谷久美、石田さくら（以上18名）

中野駅北口協定広場：吉田志緒子（責任者）、中島研、河村淳平、金室俊子、田中美希、石山功二、押本綾子、楠木麻子、庄野幸恵、宅見智晴、浦田育美、浅見力也、青木あすか、澤田ゆみ香、宇田川百合、鈴木美那子、仲本美智子、竹野真祐、吉田和弘（以上19名）

天候が心配であったが、予報より早く雨も上がり、大丸松坂屋上野店18名、中野駅北口協定広場19名、合計37名の方々に参加していただき、無事に約3000部の資料を配布することができた。残りの資料は、若い女性が多く集まる施設等に協力を依頼し配布予定。

※配布物の受け取り・保管および事前の袋詰め作業等に多大なご協力をいただいた慶應大学の皆様に心より深謝いたします。

文責：瀧木 康雄